



SEASIDE PARK

ひたち海浜公園から発信する旬な情報

国営ひたち海浜公園

PRESS RELEASE

2015年6月2日

H27年度 VOL.17



# 小さな『森の妖精』 オオウメガサソウ に会いに来ませんか？

当園には、ネモフィラやコキアなど大規模な花修景だけでなく、希少な植物も多く生育しています。『ひたちなか自然の森・植物保護区』。普段立ち入ることができないこの場所で、可憐なピンク色のオオウメガサソウが咲き始めました。その神秘的な佇まいと、うつむいて咲く可憐な花姿から「森の妖精」

2011年6月18日撮影



昨年のガイドツアーの様子  
2014年6月13日撮影

とも呼ばれるオオウメガサソウ。アカマツ林の木漏れ日に照らされて咲いている様は、まるで妖精たちがスポットライトを浴びているかのようです。当園の森の奥深くで、「森の妖精」オオウメガサソウが一年に一度のあなたとの出会いを待っています。

『環境シンポジウム&絶滅危惧種観察会』6/6(土)

『特別公開ガイドツアー』

6/7(日)~6/14(日)

お問い合わせ先

国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報課 広報係 服部・浅沼・安蔵

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

TEL: 029-265-9001 (報道関係者の方は 029-265-9004・9005 迄) FAX: 029-265-9339

ホームページ <http://www.hitachikaihin.jp> “ひたち海浜公園”で検索。

↑1/26よりURLが変わりました

# オオウメガサソウ

開花：6月上旬～中旬

イチヤクソウ科ウメガサソウ属／草状小低木（常緑）

北半球の冷温帯から亜寒帯を中心に分布し、日本では、北海道、青森県、岩手県と国営ひたち海浜公園など、ごく限られた場所に自生しています。

主に、日当たりの良いアカマツ林の林床の貧栄養な砂質土壌に地下茎を伸ばして生育し、高さ10cmほどの茎の先に、直径1cmの淡いピンク色の花を咲かせます。



(2014年6月13日撮影)

～ひたちなか自然の森で同時期に咲く花～



ウメガサソウ  
(2014年6月13日撮影)



イチヤクソウ  
(2013年6月14日撮影)

茨城県レッドデータブックでは絶滅危惧ⅠA、環境省レッドデータブックでは準絶滅危惧に指定されており、**本公園が日本の南限地**とされています。

梅の花に似た花を咲かせるため「ウメガサ」の名が付き、よく似た「ウメガサソウ」より大きいことから「オオウメガサソウ」と名付けられました。例年6月から7月の梅雨の時期に花が咲きますが、ひとつの個体が花を付けるようになるまでには5～7年かかると言われています。

松の根共生菌と共生し、小さな姿ですが樹木の仲間（常緑・低木）です。

## オオウメガサソウについて楽しく学ぼう！学習型イベント開催！！

### 環境シンポジウム

樹林や砂丘エリアの貴重性、動植物の生育環境保全の重要性などをより多くの方々に知っていただく「環境シンポジウム」を開催します。大学の専門家や地元茨城で希少種の調査・保護活動を行っている茨城生物の会による講話、パークパートナーからの調査報告などを行います。

- 日 時／6月6日（土） 9:30～14:00 ※途中休憩あり
- 場 所／管理センター1階 多目的ホール
- 定 員／60名（事前申込・定員に満たなければ当日も可）
- 参加費／無料
- 協 力／帝京科学大学教授 岩瀬剛二、茨城生物の会、パークパートナー ほか



### 絶滅危惧種観察会

ひたちなか自然の森から沢田湧水地、さらには砂丘部にかけて、園内に生息する絶滅危惧種の観察会を開催します。

- 日 時／6月6日（土） 14:00～16:00
- 場 所／ひたちなか自然の森
- 定 員／60名（事前申込・定員に満たなければ当日も可）
- 参加費／無料
- 協 力／茨城生物の会

### オオウメガサソウ ガイドツアー

オオウメガサソウをはじめ、ウメガサソウ、イチヤクソウなどの開花に合わせ、貴重な自然環境をより多くの方々に観ていただき、自然への関心を深めていただくことを目的として、普段は入ることができない植物保護区を期間限定で特別開放し、ガイドツアーを実施します。

- 日 時／6月7日（土）～14日（日）
  - ①10:00～ ④12:30～ ⑦15:00～
  - ②10:50～ ⑤13:20～ ⑧15:50～（土日のみ）
  - ③11:40～ ⑥14:10～
- 受 付／ひたちなか自然の森入口（西口サイクルセンター横）
- 場 所／ひたちなか自然の森
- 定 員／各回先着30名（当日申込）
- 参加費／無料
- 協 力／茨城生物の会、里山パートナー

どんな人たち？

### 公園ボランティア“里山パートナー”とは？

貴重で有用な植物が生育する里山環境の保全を目的に発足し、2006年度以来途絶えていたオオウメガサソウの追跡調査を行うとともに、森の管理作業などの保全活動を行っています。

